

国内グループ会社

東京材料

会社紹介

【設立】

1947 年

【事業内容】

商社:ゴム・ケミカルズの専門商社として、北米、ASEAN、中国に販売拠点を置いています。

【近年の状況】

2014 年 メキシコ現地法人を設立

2014 年 タイに特殊ゴムコンパウンド生産工場設立(株式会社竹原ゴム加工と共同)



2015 年 5 月より業務を開始した
メキシコ現地法人

【人員数】

2016 年 4 月末人員数:174 名(男性:121 名、女性:53 名)

2015 年度採用実績:新卒採用者 3 名

会社方針(トップメッセージ)

当社の経営理念に基づく 2016 年度の経営方針として、「健康の増進」「コンプライアンスの徹底」により「事業を発展させる」ことを掲げています。

事業の推進にあたっては、顧客満足、環境への配慮、安全への配慮、グローバル人材の育成への注力を行うとともに、地域社会への貢献も行いながら、日本ゼオングループ発展のシナジーに貢献する所存です。



代表取締役 柿沼 秀一

環境負荷削減への取り組み

【方針】

年度目標

1. 環境配慮型商品の発掘
2. 化学物質管理、法規制対応体制の構築と定着

法規制では、「海外法規の新規調査システム」「輸出入相談票システムの定着」を目指しています。

【具体的な取り組み】

環境配慮型商品拡販への取り組み

当社は 2006 年に ISO14001 の認証を取得し、環境配慮型商品の拡販に取り組んでいます。

2015 年度は、商品の見直しを行い、新たに環境配慮型商品 35 件の販売につなげました(年度目標 30 件)。売上高全体に占める

環境配慮型商品の割合は 22.3%です。

2016 年度も、商品の見直しを行うと同時に、植物原料由来プラスチック、化学品、低燃費タイヤ用薬剤などの環境配慮型商品の販売拡大を目指します。

品質保証の取り組み

【方針】

顧客満足度・仕入先満足度の基準点未満の項目を改善する。

【具体的な取り組み】

- ・顧客満足度調査、仕入先満足度調査による改善課題抽出
- ・統合課題進捗管理シートを用いた改善の実施

社員とともに

【具体的な取り組み】

グローバルな人材育成

- ・若手社員向け研修の充実
- ・若手営業担当者の積極的な海外出張
- ・海外現地法人の社長候補者育成を目的とした教育研修の実施

技術研修の推進

- ・新入社員、中途入社社員を対象とした技術教育



ISO 推進室ワーキンググループの
会議風景

2015 年度 ISO9001、ISO14001 統合格格改訂への対応

ワーキンググループで、規格改訂に対応したマニュアルの準備を開始しました。業務に沿った簡潔なシステムになるよう検討しています。

法令遵守の取り組み

【方針】

当社は、化学物質を取引する商社として内外の化学物質規制を遵守するべく、コンプライアンス体制の強化を推進しています。

【具体的な取り組み】

化学物質法規制情報システムの再構築

最新法令改正に対応するために、2015 年度に、新しい化学物質法規制情報システムを導入しました。

化学物質法規制教育の継続

国内の営業スタッフ全員に、海外(中国、韓国、台湾等)の化学物質に係る法規制教育を実施しました。

地域との共生

【具体的な取り組み】

大手町・丸の内地区・生活環境改善推進連絡会が主催している「東京駅周辺地区合同パトロール」に日本ゼオンと共に参加し、東京駅周辺地区の路上清掃活動を定期的に行っています。